

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	04	0401	芸術文化推進事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》
 芸術文化活動の充実

《事業開始の背景》
 昭和50年の文化会館の開館を機に、多くの市民が心豊かでゆとりある生活が送られるようにと、舞台芸術を鑑賞する自主事業が開始された。

《事業概要》
 ○文化会館自主事業
 ・一般鑑賞事業 2事業3公演(娯楽1事業、参加普及型1事業) 入場者数 1,182人
 ・団体鑑賞事業 4事業15公演(小学校低学年・高学年、中学校、高等学校) 入場者数 10,755人

市民参画の有無 []

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

	項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
①	一般鑑賞事業に満足した、ほぼ満足したと回答した市民の割合	%	目標	90.0	90.0	
			実績	87.7	82.1	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
人づくり	生涯学習部	文化会館	伊藤 幸子	8-224

		25年度	当初(現計)	補正	年度	年度
事業費		13,959				
財源内訳	国県支出金	4,232				
	地方債					
	その他	9,119				
	一般財源	608				

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

一般鑑賞事業費 3,585千円【H24:13,400千円(△9,815千円)】

	公演日程	決算額
ぎんどうろ寄席～花形名人競演会～	平成26年1月26日(日)	2,088千円
第38回花巻市民劇場公演	平成26年2月23日(土)24日(日)	1,497千円

団体鑑賞事業費 9,525千円【H24:9,600千円】

	公演日程	決算額
小学校低学年団体鑑賞	平成25年6月6日(木)7日(金)	2,415千円
小学校高学年団体鑑賞	平成25年5月30日(木)31日(金)	2,310千円
中学校団体鑑賞	平成25年9月4日(水)5日(木)	2,400千円
高等学校団体鑑賞	平成25年7月2日(火)3日(水)	2,400千円

事業共通経費 849千円【H24:3,430千円(△2,581千円)】
 (印刷費、通信費・自主事業中止保険料 他)

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	04	0401	芸術文化推進事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	4-4	創造性豊かな芸術文化の振興
目的	芸術文化活動の充実				
対象	花巻市民				
意図	市民が芸術文化活動へ積極的に参加し、生活の中で芸術文化に接する機会を増やす				

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

○文化会館自主事業
 ・一般鑑賞事業 2事業 3公演（娯楽1事業、参加普及型1事業）入場者数 1,182人
 ・団体鑑賞事業 4事業 15公演（小学校低学年・高学年、中学校、高等学校）入場者数 10,755人

市民参画の有無 []

市民協働の形態 共催 実行委員会・協議会 事業協力・協定
 後援・協賛 補助・助成 委託

活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込み)
① 一般鑑賞事業公演回数	回	計画	7	3	6
		実績	8	3	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込み)
① 一般鑑賞事業に満足した、ほぼ満足したと回答した市民の割合	%	目標	90.0	90.0	90.0
		実績	87.7	82.1	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

鑑賞者のニーズに応じた事業の展開が図られた。

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？
 一般鑑賞事業の来場者アンケートで、芸術性の高い公演を鑑賞しやすい料金で提供してほしいと求められている。

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	民間で開催する鑑賞事業が少なく、芸術振興において文化会館が積極的に関与する必要がある。
有効性	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	市民のニーズに沿った魅力ある事業を開催して、新たな鑑賞者の掘り起こしを行う。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	充実した事業を提供するうえで、公演委託料や周知にかかる経費など事業費の削減の余地がない。人件費においても事業対応者の経費などの見直しを行っており、これ以上の削減余地が無い。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	市内全域に事業の周知や、事業鑑賞の機会を提供するため、入場料金並びに鑑賞料金として応分の負担をいただいている。

《総合評価》…上記評価結果の総括
 文化会館は築38年を経過し老朽化が進んでいるが、市民は、鑑賞事業等の文化活動の場として文化会館への関心が高く、今後も芸術文化の活動拠点として運営できるように事業の見直しを図るとともに、施設整備等に努めていく。